



N K G メールマガジン



2013年12月号（12月1日）



公益社団法人 日本語教育学会



<http://www.nkg.or.jp/>

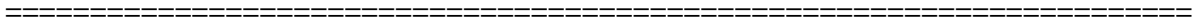


☆☆☆-----

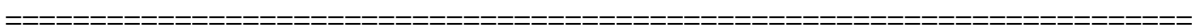
目次

- 【1】学会情報 : 研修会・研究会・催事・入会案内等
- 【2】賛助会員情報 : 催事・新刊案内等
- 【3】行政情報 : 日本語教育施策・事業等
- 【4】他団体情報 : 催事・集会・助成等
- 【5】報道情報 : 日本語教育関連ニュース・論評等

-----☆☆☆



【1】学会情報 : 研修会・研究会・催事・入会案内等



■1■ イベント／催事

発表・投稿募集

【1/10 締切】2014 年度春季大会 研究発表募集

応募締切 : 1月10日(金) 17時 郵送または持参必着 ※Eメール応募不可。

大会研究発表規定 <http://www.nkg.or.jp/taikai/tk-kitei.htm>

開催日 : 5月31日(土) ~ 6月1日(日)

会場 : 創価大学 (東京都八王子市)

※応募には普通個人会員資格が必要です (■2■入会案内参照)。

【1/10 締切】学会誌 158号 (2014年8月発行予定) 投稿募集

投稿締切 : 1月10日(金) ※Eメール投稿は同日15時(日本時間) 必着。

特集テーマ : 「やさしい日本語」の諸相

(特集テーマ以外での投稿も受け付けています)

投稿規定 <http://www.nkg.or.jp/journal/j-kitei.htm>

執筆要領 <http://www.nkg.or.jp/journal/j-yoryou.htm>

論文投稿 FAQ <http://www.nkg.or.jp/journal/j-faq.htm>

※投稿には普通個人会員資格が必要です（■ 2 ■入会案内参照）。

□ 3 □ 【2/15 締切】 シドニー日本語教育国際研究大会 2014 発表募集

開催日：7月10日（木）～12日（土）

発表会場：シドニー工科大学

公募発表形態：パネル発表・口頭発表・ポスター発表

発表申込締切：2月15日（土）

発表採択連絡：3月15日（土）

割引参加の申込締切：4月15日（火）

<https://icjle2014.arts.unsw.edu.au/>

□参加者募集

□ 1 □ 教師研修

・【12/2 締切】 異文化理解教育ワークショップ

「日本イメージからみたコンフリクトと解決」

日時：12月14日（土）11:00-17:00

会場：東京大学本郷キャンパス

講師：加賀美常美代氏（お茶の水女子大学）

参加費：一般 5,000 円，日本語教育学会会員 4,000 円，学生 3,000 円

定員：30名 ※定員になり次第，申込受付終了

<http://www.nkg.or.jp/kenshu/kensyu-2013/2013ibunka.pdf>

・【12/20 締切】 「タスク作りから考えるビジネス日本語教育」

日時：1月18日（土）13:30-17:30

会場：政策研究大学院大学

講師：近藤彩氏（政策研究大学院大学）

参加費：一般 3,000 円，日本語教育学会会員 2,000 円，学生 1,500 円

定員：30名 ※定員になり次第，申込受付終了

<http://www.nkg.or.jp/kenshu/kensyu-2013/2013business.pdf>

□ 2 □ テーマ研究会

・ JSL 漢字学習研究会 第 48 回研究会

日時：12月7日（土）14:30-16:30（開場 14:15）

会場：国際交流基金日本語国際センター

要事前予約，資料代 500 円

<http://jssl-kanji.com/event/20131207.html>

- ・中国語話者のための日本語教育研究会 第27回研究会
日時：12月21日（土）13:00-17:15
会場：名古屋大学 東山キャンパス 全学教育棟 4F 406号室
参加費無料・予約不要。当日直接会場へ。どなたでも参加できます。
<http://www.nkg.or.jp/themekenkyu/chugoku/27kai.pdf>

■ 2 ■ 入会案内

いつでもご入会になれます。会費等は年度制（4月～翌年3月まで）です。
新規入会希望の方はお問い合わせください。
学会誌投稿や大会等への発表応募は、普通個人会員資格が必要です。
入会申込書はホームページからのダウンロードも可能です。

<普通会員>

- ・大会発表の応募や学会誌の投稿ができます（普通個人会員のみ）。
- ・年3回学会誌が配送されます。
- ・学会主催の研修会や研究会の参加費の割引きなどの特典があります。
- ・会員向けメールで情報を受け取ることができます。

<賛助会員>

- ・NKGメールマガジンに無料で情報を掲載できます。
- ・春季（5月）・秋季（10月）の大会に招待されます（人数制限あり）。
- ・学会発行物への広告掲載料の割引きなどの特典があります。

→詳細は、<http://www.nkg.or.jp/guide/g-nyukai.htm>

■ 3 ■ バナー広告募集

- ・賛助会員は、バナー広告掲載料の割引などがあります。
→詳細は、<http://www.nkg.or.jp/banner.htm>
→掲載申込みは、office@nkg.or.jp

■ 4 ■ 学会の Web サイト

- ・教師募集情報（国内外の教育・研究機関等からの人材募集情報）
<http://www.nkg.or.jp/menu-job.htm>

- ・研究会情報（研究会・イベント等催事情報）
<http://www.nkg.or.jp/menu-kenkyukai.htm>

【2】賛助会員情報：催事・新刊案内等（50音順）

■ 1 ■ 書籍

□ ジャパンタイムズ

- ・【新刊】『KANJI IN CONTEXT [Revised Edition] 中・上級学習者のための漢字と語彙 [改訂新版]』

アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター 著

中・上級学習者向け教材として好評のテキストを、「改定常用漢字表」全2,136文字を収録して改訂。2色刷りになった本冊では漢字語彙約9,500語のうち重要語彙を赤字で表記、全漢字の筆順も追加しました。ワークブックと併用することで、漢字と語彙の知識を確実に積み上げながら、効率よく学習を進められます。

<本冊>

<http://bookclub.japantimes.co.jp/id/978-4-7890-1529-5>

<ワークブック Vol. 1>

<http://bookclub.japantimes.co.jp/id/978-4-7890-1530-1>

<ワークブック Vol. 2>

<http://bookclub.japantimes.co.jp/id/978-4-7890-1531-8>

□ 凡人社

- ・【新刊】『第二言語としての日本語の習得研究 第16号』

編者:第二言語習得研究会 価格:2,000円+税

日本語を対象とする第二言語習得研究の専門誌。今回は「第二言語習得・言語教育からみた「タスク中心の教授法 (TBLT)」を特集します。

<http://www.bonjinsha.com/feature/>

■ 2 ■ 活動

□ 朝日カルチャーセンター日本語科

会場は全て、新宿住友ビル3階 朝日カルチャーセンターです。

電話予約も可能です（電話:03-3344-1965）。

お申込は先着順、定員になり次第締め切ります。

・続・授業を楽しくする教室活動 初級編2

講師：平井悦子（日本語講師）

日時：11月30日（終了）、12月7日、14日、21日（土曜全4回13:00-15:00他）

受講料(3回分)：一般11,970円、朝日カルチャーセンター会員10,080円 定員：30名

初級後半レベルで扱いが難しい項目を分析し、基礎定着練習における工夫や、より達成感を感じられる授業活動を考えます。具体的な場面や状況、機能を踏まえ実践的に学びます。途中からでも受講できます。

<http://www.asahiculture.com/LES/detail.asp?CNO=218539&userflg=0>

・中級者を教えるコツとポイント

講師：塩崎紀子（早稲田大学日本語教育研究センター講師）

日時：1月11日、18日、25日、2月1日、8日、15日（土曜全6回15:40-17:40）

受講料：一般25,200円、朝日カルチャーセンター会員21,420円 定員：30名

多様化する学習者に対してより実効のある授業を行うにはどうしたらよいか。市販教材の有効な利用法とオリジナル教材の作成法、目的に応じた授業の仕方を実践的に紹介します。

<http://www.asahiculture.com/LES/detail.asp?CNO=229620&userflg=0>

□スリーエーネットワーク

・日本語教師のための教材活用セミナー

中上級学習者の会話の授業づくりを考える ―『みがけ！コミュニケーションスキル 中上級学習者のためのブラッシュアップ日本語会話』を例に―

講師：清水崇文（上智大学言語教育研究センター・大学院外国語学研究科教授）

『中間言語語用論概論 第二言語学習者の語用論的能力の使用・習得・教育』著者

日時：12月12日（木）18:30-20:30

会場：ハロー貸会議室四谷

定員：40人（先着順 定員になり次第締切）

受講料：2,000円（当日会場にてお支払いください）

会話能力をもっと向上させたいという学習者の希望にどのように応えるか。

この講座では中級以上の学習者への会話の「授業づくり」について考えます。

<http://www.3anet.co.jp/events/4668/>

・特別連載 教科書活用講座

ニホンゴをニホンゴだけで教える = 「直接法」で「導入」する②

「～ことができます」を、「ニホンゴだけで」導入する

講師：高橋土夢（亜細亜友之会外語学院）

<http://www.3anet.co.jp/ja-relation/katsuyokoza15/2551/>

□凡人社□

- ・『できる日本語 中級』 教材説明会

日時：12月7日（土）13：30-16：30

会場：新宿文化センター（無料，要予約）

講師：高見彩子先生，山口知才子先生（イーストウエスト日本語学校）

『できる日本語 中級』の特徴と掲載されているタスクについて教科書を見ながら説明します。また、実際の授業展開例や学習者の発話なども紹介します。

<http://www.bonjinsha.com/event/>

- ・日本語教師塾 Vol.6 日本語教師のアクティブ・コミュニケーション

主催：アルク・凡人社

日時：12月8日（日）14：00-16：00

会場：凡人社麹町店（参加費 2,000 円，要予約）

講師：毛利元貞先生（言語行動研究所）

自分と相手の双方を大切にし，意見や気持ちを伝え合い，前向きに対話していく。効果的な「話し方」と「聴き方」に焦点を当ててお話しします。

<http://www.bonjinsha.com/event/>

【3】行政情報：日本語教育施策・事業等

■ 1 ■ 情報

【文部科学省】

- ・平成 26 年度国内採用による国費外国人留学生（研究留学生）の募集について

（通知）平成 25 年 11 月 1 日付け文科高第 505 号（高等教育局長通知）

http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/boshu/1341160.htm

- ・グローバル人材育成推進事業 第 1 回 Go Global Japan Expo 「目指せ！世界にはばたくグローバル人材！」～進学・留学・キャリアを考える～

日時：12月15日（日）9：30-18：00 会場：早稲田大学大隈記念講堂（大講堂）

http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/kaikaku/sekaitenkai/1341238.htm

- ・進学等に伴う奨学金支給期間の延長を希望する国費外国人留学生の取扱い及び奨学金支給期間を満了する国費外国人留学生の取扱いについて（通知）

平成 25 年 11 月 8 日付け文科高第 562 号（高等教育局長名通知）

http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/boshu/1341440.htm

- ・大学のグローバル化に関するワーキング・グループ（第3回）議事録
http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo4/036/gijiroku/1341426.htm
- ・民間教育事業者における評価・情報公開等の在り方に関する検討会（第3回）
議事要旨
http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/sonota/004/shiryo/1341522.htm

【4】他団体情報：催事・集会・助成等

■ 1 ■ 情報

- ・【12/16 締切】国際交流基金地球市民賞 受賞候補団体募集
国際文化交流活動を通じて、日本と海外の市民同士の結びつきや連携を深め、互いの知恵やアイデア、情報を交換しともに考える団体を募集（自他薦可）。
<http://www.jpf.go.jp/j/about/citizen/index.html>
- ・国際交流基金ウェブページ「日本語教育通信」※本ばこ、他更新
<http://www.jpf.go.jp/j/japanese/survey/tsushin/index.html>
- ・海外日本語教育レポート（国際交流基金日本語教育支援部 JF 講座チーム）
【第28回】世界に広がる「JF 講座」
<http://www.jpf.go.jp/j/japanese/survey/tsushin/report/index.html>

■ 2 ■ 助成

- ・日本学術振興会 平成26年度科学研究費助成事業－科研費－研究成果公開促進費「研究成果公开发表」、「国際情報発信強化」及び「データベース」の公募に関する説明会資料について
http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/06_jsps_info/g_131025/index.html#A

■ 3 ■ イベント／催事

□発表者募集

- ・【1/20 締切】プリンストン日本語教育フォーラム（主催：プリンストン大学）
日時：5月10日～11日 会場：プリンストン大学（米国）

<http://www.princeton.edu/pjpf/>

- ・【1/31 締切】 日本第二言語習得学会第 14 回年次大会 (J-SLA2014)
日時：5 月 31 日～6 月 1 日 会場：関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス
<http://www.j-sla.org/j-sla2014-call-for-papers/>
- ・【2/10 締切】 言語科学会第 16 回年次国際大会 (JSLS2014)
日時：6 月 28 日～29 日 会場：文教大学越谷キャンパス
<http://www.jslsweb.sakura.ne.jp/jsls2014/>

□参加者募集

- ・ 第 9 回国際日本学会 (IAJS) 研究発表大会 (12 月 7 日)
<http://www.iajs.net/index.html>
- ・ 横浜国立大学 教育人間科学部 Rod Ellis 先生公開講演会 (12 月 7 日)
<http://www.nkg.or.jp/kenkyu/2013/NKG131114RodEllissensei.pdf>
- ・ 第 9 回実践持ち寄り会 (12 月 8 日)

http://www.cocopb.com/jjissen_mochiyori/Blog/%E3%82%A8%E3%83%B3%E3%83%88%E3%83%AA%E3%83%BC/2013/12/8_%E7%AC%AC9%E5%9B%9E%E5%AE%9F%E8%B7%B5%E6%8C%81%E3%81%A1%E5%AF%84%E3%82%8A%E4%BC%9A_%E3%81%AE%E3%81%94%E6%A1%88%E5%86%85.html

- ・ 地域社会のための日本語教育実践セミナー (大阪) (12 月 14 日)
～国際交流基金オフィシャル日本語コースブック『まるごと 日本のことばと文化』の活用～
<http://www.jpj.go.jp/j/japanese/new/1311/11-02.html>
- ・ 第二言語習得研究会第 24 回大会 (12 月 14 日～15 日)
<http://jsl.li.ocha.ac.jp/jasla/2.html>
- ・ 言語文化教育学会第 13 回大会 (12 月 14 日～15 日)
<http://www.waseda.jp/assoc-JATLaC/>
- ・ 立教大学日本語教育センターシンポジウム 2013 (12 月 21 日)
「海外の大学が日本の日本語教育機関に期待すること」

<http://www.rikkyo.ac.jp/events/2013/12/13706/>

- ・国際表現言語学会第5回大会（12月21日～23日）
「ドラマチックコミュニティー：演劇がつなぐ人と地域と文化」
<http://web.uvic.ca/~hnserc/IAPL/indexJ.htm>
- ・日本語文法項目用例文データベース『はごろも』研究会（12月23日）
公開シンポジウム「談話研究から文法教育へ」
http://www2.ttcn.ne.jp/~khoriku_hui_zinopeji/gong_kaishinpojiumu.html
- ・国際交流基金 第19回海外日本語教育研究会「海外日本語教育機関調査」
から見えること、現場からわかることーベトナムとフィリピンを例にー
（1月25日）
http://www.jpf.go.jp/j/urawa/news/news_140125.html

【5】報道情報：日本語教育関連ニュース・論評等

- ・成長都市の前途：'13川崎市長選／下 「多文化共生」に影／神奈川
（毎日新聞地方版 10月22日）
<http://senkyo.mainichi.jp/news/20131022ddlk14010175000c.html>
- ・静岡文芸大シンポ＝第2世代の存在感強まる＝「多文化共生に質的転換」
（ニッケイ新聞 10月24日）
<http://www.nikkeishimbun.com.br/2013/131024-72colonia.html>
- ・「日本語」で訴えます！ ロシアで学生らが弁論大会（朝日新聞 10月27日）
<http://www.asahi.com/international/update/1027/TKY201310270067.html>
- ・NTTコム、教育事業に進出 スマホで日本語学習
（日本経済新聞 10月29日）
http://www.nikkei.com/article/DGXNASDD250PT_Z21C13A0TJ2000/
- ・大阪発 羅針盤 人材求め留学生着目（大阪日日新聞 10月29日）
<http://www.nnn.co.jp/dainichi/rensai/compass2011/131029/20131029037.html>
- ・多文化共生：久世さん、県功労者に 23年間、豊田で日本語指導員／愛知
（毎日新聞地方版 11月1日）

<http://mainichi.jp/area/aichi/news/20131101ddlk23040099000c.html>

- ・【ベトナム】日本への留学生，1年で5倍：日本語教育振興協会調べ [経済]
(NNA 11月11日)
<http://nna.jp/free/news/20131111icn005A.html>
- ・実効性のある外国語教育改革を (教育家庭新聞 11月4日)
http://www.kknews.co.jp/maruti/news/2013/1104_3a1.html
- ・政府の留学生倍増計画 キャンペーンに太田雄貴選手らも参加 (FNN 11月4日)
<http://www.fnn-news.com/news/headlines/articles/CONN00257189.html>
- ・日本語の縦書き文化を守る！ W3C，電子出版の国際標準化を推進
(ASCII.jp 11月5日)
<http://ascii.jp/elem/000/000/839/839431/>
- ・留学生たちの卒業後やいかに？ (東洋経済 ONLINE 11月6日)
<http://toyokeizai.net/articles/-/23332>
- ・異文化コミュニケーション学部が豊島区と地域連携プログラムを開始
「立教日本語教室」を開講 (下野新聞 11月11日)
<http://www.shimotsuke.co.jp/prwire/2013/11/11/201311116193>
- ・増える留学生の日本就職 外国人採用を進めるべきか
(THE PAGE 11月11日)
<http://thepage.jp/detail/20131111-00000001-wordleaf>
- ・県が留学生雇用促進へ活用事例集を作製 (大分合同新聞社 11月14日)
http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_138439021919.html
- ・日本語学習環境の充実目指して (新潟日報 11月14日)
<http://www.niigata-nippo.co.jp/news/national/20131114078510.html>
- ・「教育界のアカデミー賞」に輝いた 英国人日本語教師 クリスピン・
チェンバースさん (50) (msn 産経ニュース 11月17日)
<http://sankei.jp.msn.com/life/news/131117/trd13111708020005-n1.htm>
- ・外国語教育センター 英語落語で日本に興味を (慶応塾生新聞 11月18日)

<http://www.jukushin.com/archives/14900>

- ・鳥栖市小中に「日本語」教科 15年度から (佐賀新聞 11月24日)

<http://www.saga-s.co.jp/news/saga.0.2586576.article.html>

=====
NKG メールマガジンへの情報提供
=====

日本語教育学会広報委員会 kouhou-iinkai@nkg.or.jp までお願いします。
内容確認等の上,メールマガジンに掲載します。

<購読詳細> <http://www.nkg.or.jp/menu-mmag.html>

<購読登録> <http://www.nkg.or.jp/mmag/mmag-toroku.html>

<登録解除> <http://www.nkg.or.jp/mmag/mmag-cancel.html>

<問合わせ> kouhou-iinkai@nkg.or.jp

<フォント>このメールマガジンは,等幅フォントでご覧ください。

■ □ ————— □ ■
<発行者> 公益社団法人日本語教育学会 <http://www.nkg.or.jp/>
<編集者> 広報委員会
<発行年月> 2013年12月1日

■ □ ————— □ ■